

世界債券ファンド (愛称：ドリームハーモニー)

追加型投信／海外／債券

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を除く世界各国（新興国を含みます。）の公社債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2021年2月16日～2021年7月28日

第155期	決算日：2021年3月15日
第156期	決算日：2021年4月15日
第157期	決算日：2021年5月17日
第158期	決算日：2021年6月15日
第159期	決算日：2021年7月15日
第160期	償還日：2021年7月28日

償還日 (2021年7月28日)	償還価額	8,219.08円
	純資産総額	581百万円
第155期～ 第160期	騰落率	1.4%
	分配金合計	125円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

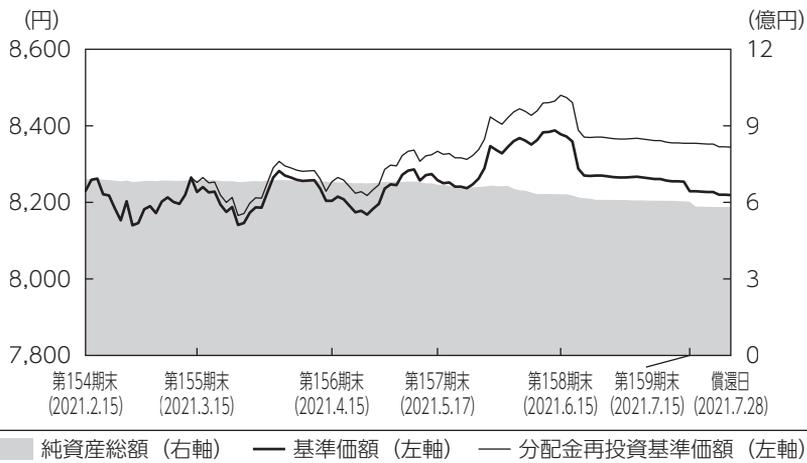
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第155期首： 8,230円
 償還日：8,219.08円
 (既払分配金125円)
 騰落率： 1.4%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

「先進国投資適格債券マザーファンド」受益証券および「新興国現地通貨建債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、日本を除く世界各国の債券に投資した結果、当ファンドの最終作成期の基準価額（分配金再投資ベース）は、為替市場で米ドルが対円で上昇したことを主因に上昇しました。なお、当ファンドの設定来の基準価額（分配金再投資ベース）は、利息収入や世界的に金利が低下傾向となったことなどを主因に、上昇しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第155期～第160期		項目の概要
	(2021年2月16日 ～2021年7月28日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	53円	0.640%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,245円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(30)	(0.360)	
(販売会社)	(20)	(0.246)	
(受託会社)	(3)	(0.034)	
(b) その他費用	14	0.170	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(8)	(0.100)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(6)	(0.069)	
合計	67	0.810	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

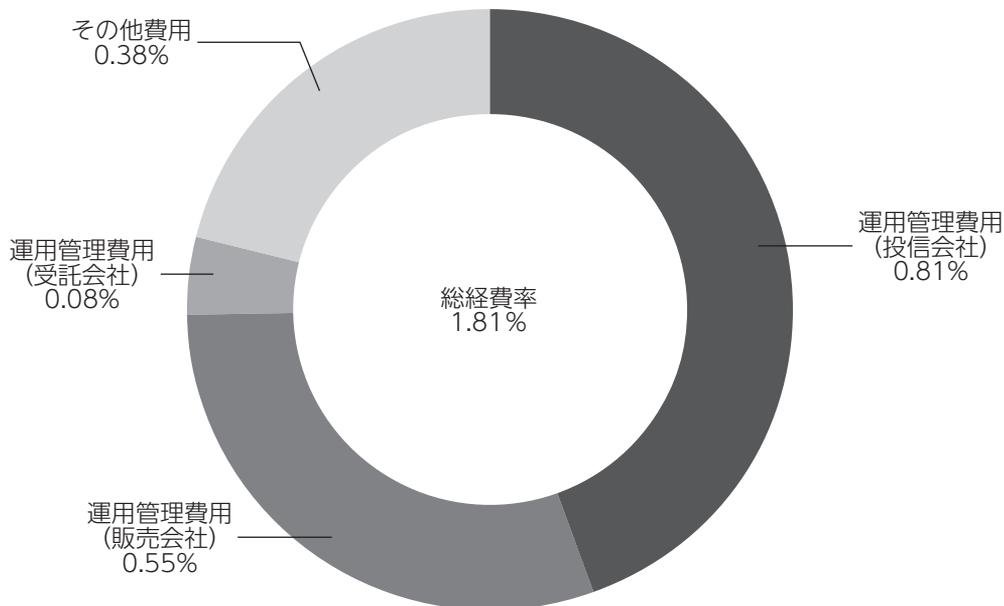
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.81%です。



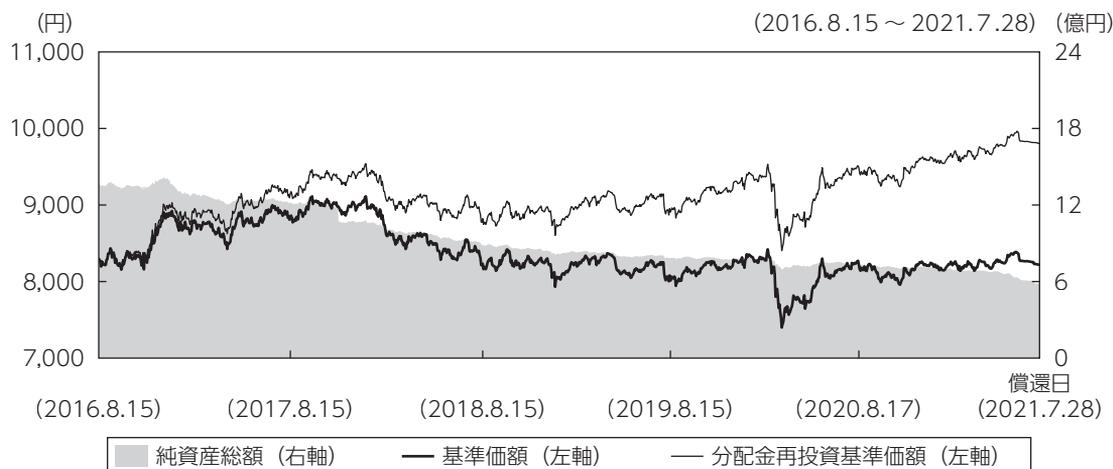
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2016年8月15日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2016年8月15日 期首	2017年8月15日 決算日	2018年8月15日 決算日	2019年8月15日 決算日	2020年8月17日 決算日	2021年7月28日 償還日
基準価額 (分配後) (円)	8,298	8,841	8,232	8,012	8,220	(償還価額) 8,219.08
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	300	300	300	300	275
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	10.3	△3.6	1.0	6.5	3.4
ブルームバーグ・パークレイズ・グローバル総合 (日本円除く) インデックス (為替ヘッジなし・円ベース) の騰落率 (%)	—	9.4	△0.5	3.3	7.5	5.0
J PモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド (為替ヘッジなし・円ベース) の騰落率 (%)	—	14.4	△6.4	6.1	1.2	6.4
純資産総額 (百万円)	1,363	1,218	887	781	738	581

(注1) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。ブルームバーグ・パークレイズ・グローバル総合 (日本円除く) インデックス (為替ヘッジなし・円ベース) およびJ PモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド (為替ヘッジなし・円ベース) は当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数ですが、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。各指数については後掲の<当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数について>をご参照ください。

(注2) 各参考指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いています。

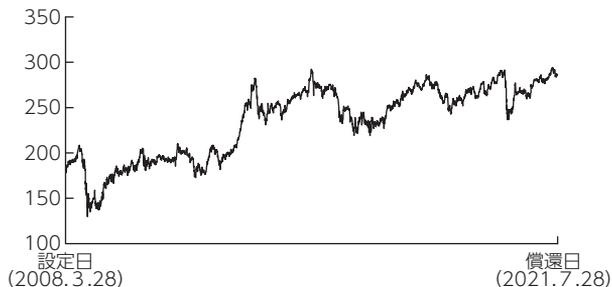
設定来の投資環境

● 海外債券市場

<ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合 (日本円除く)
インデックス (為替ヘッジなし・円ベース) の推移>



<JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド
(為替ヘッジなし・円ベース)の推移>



<先進国投資適格債券>

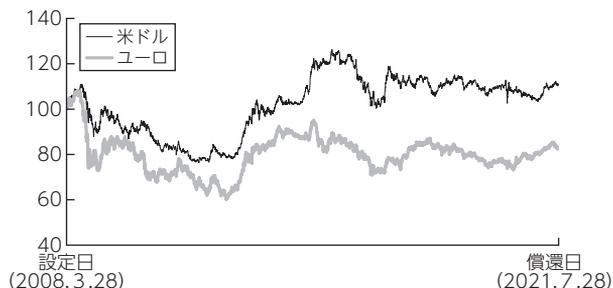
国債市場は、米国、ドイツともに上昇 (利回りは低下) しました。2008年のリーマンショック以降は、経済成長率の低下および主要中央銀行による大規模な金融緩和政策などを背景に、米国、ドイツ国債はともに上昇しました。投資適格社債市場は、米国、欧州ともに上昇しました。対国債スプレッドは、リーマンショックや2020年の新型コロナウイルス問題などから、一時拡大する局面もあったものの、設定来では米国、欧州ともに縮小しました。

<新興国現地通貨建て債券>

新興国の現地通貨建て債券市場は、リーマンショック、欧州債務危機など世界的にリスク回避の動きが強まる場面もあったものの、堅調な推移を辿りました。また、景気対策並びに新興国におけるファンダメンタルズの改善からインフレ懸念が過去と比較して後退したこともあり、多くの国で政策金利の引き下げが行われたことも債券市場の上昇に寄与しました。

●為替市場

<米ドルおよびユーロの推移 (対顧客電信売買相場仲値)>



(注) 設定日の値を100として指数化しています。

先進国の通貨(対円)は、米ドルは上昇、ユーロは下落しました。米ドルは、設定日から2011年までは円高・米ドル安で推移していましたが、2012年の日本の金融緩和政策などもあり、その後は円安・米ドル高基調で推移し、設定来では上昇となりました。ユーロは、設定日から2012年前半まで下落しました。その後は一時上昇に転じたものの、2014年以降は一進一退となり、設定来では下落しました。

新興国の通貨(対円)は、下落しました。リーマンショックや欧州債務危機などを経て、世界的に金利が低下傾向となったことから多くの通貨が下落しました。

■設定来のポートフォリオについて

●当ファンド

各マザーファンドの組入比率は、先進国投資適格債券マザーファンド70%程度、新興国現地通貨建債券マザーファンド30%程度とし、組入比率の合計は高位を維持するよう運用しました。

●先進国投資適格債券マザーファンド

主として日本を除く先進国において、格付けが取得時にBBB格相当以上の国債、政府機関債、国際機関債、社債等に投資を行い、国債や社債を高めとするポートフォリオを維持しました。通貨別では、米ドルを中心にユーロや英ポンドなども組み入れました。ファンド全体の修正デュレーションはグローバルな経済状況等を見極めながら、機動的に調整しました。また、債券の組入比率は高位を維持しました。上記の通り運用を行った結果、利息収入および世界的に金利が低下傾向となったことなどから基準価額は上昇しました。

●新興国現地通貨建債券マザーファンド

主として新興国の現地通貨建て債券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指しました。

国別配分は、投資ガイドラインに留意しながら、新興国市場の代表的なインデックスに採用のない国も含めて幅広い銘柄への投資を実施しました。

種別配分は、国債を主体としつつ、新興国企業の社債等も組み入れました。

分配金

当作成期の収益分配金は、利子収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、基準価額の水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行いました。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第155期	第156期	第157期	第158期	第159期
	2021年2月16日 ～2021年3月15日	2021年3月16日 ～2021年4月15日	2021年4月16日 ～2021年5月17日	2021年5月18日 ～2021年6月15日	2021年6月16日 ～2021年7月15日
当期分配金（税引前）	25円	25円	25円	25円	25円
対基準価額比率	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%
当期の収益	19円	11円	18円	20円	－円
当期の収益以外	5円	13円	6円	4円	25円
翌期繰越分配対象額	807円	793円	787円	782円	757円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

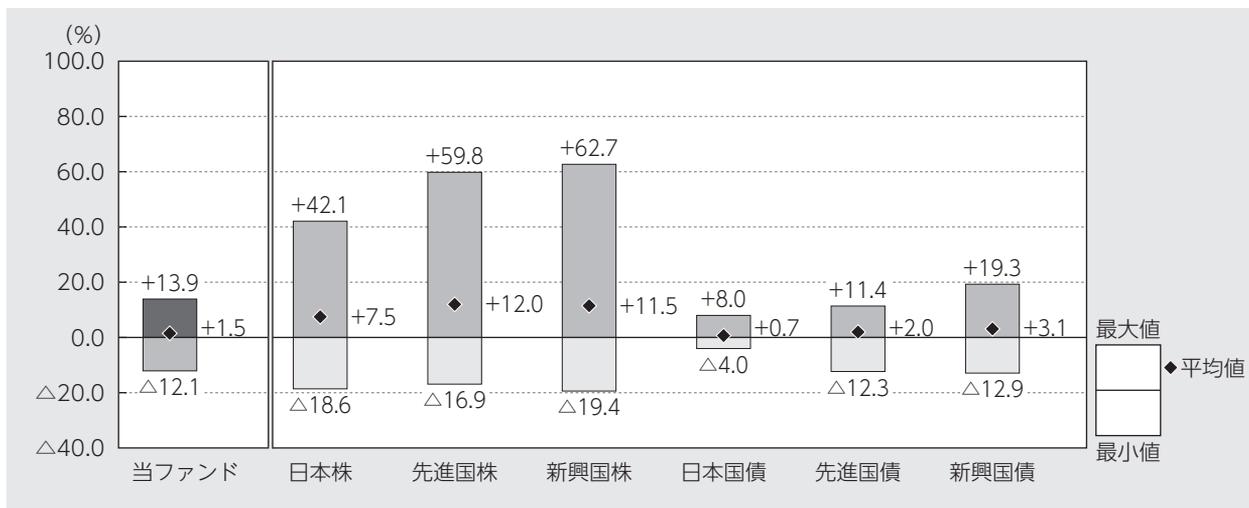
(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年3月28日から2021年7月28日までです。	
運用方針	主として、日本を除く世界各国（新興国を含みます。）の公社債に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	世界債券ファンド	先進国投資適格債券マザーファンド受益証券および新興国現地通貨建債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	先進国投資適格債券マザーファンド	日本を除く先進国の公社債を主要投資対象とします。
	新興国現地通貨建債券マザーファンド	新興国の公社債を主要投資対象とします。
運用方法	<p>各マザーファンド受益証券への基本投資配分は、原則として、先進国投資適格債券マザーファンド受益証券70%、新興国現地通貨建債券マザーファンド受益証券30%とします。</p> <p>外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>先進国投資適格債券マザーファンドと新興国現地通貨建債券マザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限を、ルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーに委託します。なお、ルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーは、新興国現地通貨建債券マザーファンドにおいて、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部（債券等の取引執行の一部）を、子会社であるルーミス・セイレス・インベストメンツ・アジア・ピー・ティー・イー・リミテッドに再委託します。</p>	
分配方針	<p>第3期以降、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。以下同じ。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として利子収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、委託会社が基準価額の水準や市況動向等を勘案して決定します。</p> <p>なお、売買益等については、原則として毎年2月、5月、8月および11月の決算時に委託会社が基準価額の水準ならびに分配対象額等を勘案したうえで、分配することを旨とします。ただし、分配対象額が少額の場合、または、委託会社が基準価額の水準、市況動向等を勘案したうえで、分配を見送る場合があります。</p>	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2016年7月～2021年6月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

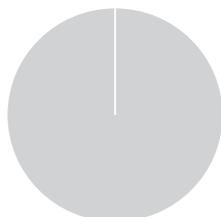
※各指数については後掲の<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2021年7月28日現在）

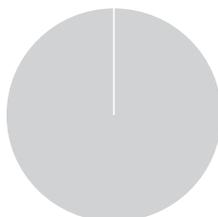
当ファンドに組入れておりました親投資信託受益証券は作成中に全て解約いたしました。

◆資産別配分



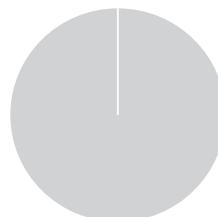
その他
100.0%

◆国別配分



その他
100.0%

◆通貨別配分



その他
100.0%

(注1) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

純資産等

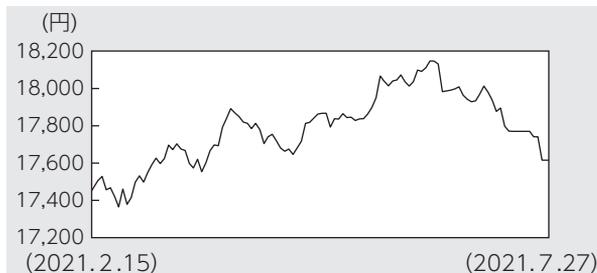
項目	第155期末	第156期末	第157期末	第158期末	第159期末	償還時
	2021年3月15日	2021年4月15日	2021年5月17日	2021年6月15日	2021年7月15日	2021年7月28日
純資産総額	686,116,538円	680,923,563円	669,219,311円	631,656,878円	602,377,447円	581,704,653円
受益権総口数	833,971,008口	829,982,621口	810,426,463口	753,931,352口	732,013,922口	707,749,212口
1万口当たり基準（償還）価額	8,227円	8,204円	8,258円	8,378円	8,229円	8,219.08円

(注) 第155期～償還時における追加設定元本額は3,819,395円、同解約元本額は133,209,098円です。

組入ファンドの概要 ※償還時における組入ファンドはありません。

【先進国投資適格債券マザーファンド】（計算期間 2021年2月16日～2021年7月27日（償還日））
当ファンドに組入れておりました有価証券は期中に全て売却いたしました。

◆基準価額の推移

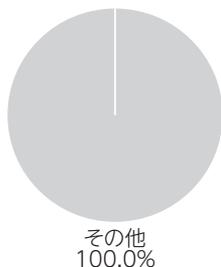


◆1万口当たりの費用明細

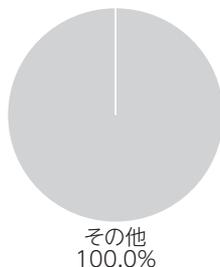
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	40円 (40)	0.224% (0.224)
合計	40	0.224

期中の平均基準価額は17,789円です。

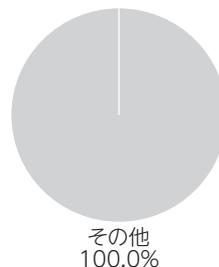
◆資産別配分



◆国別配分



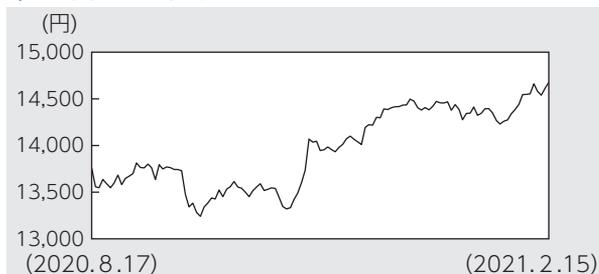
◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
- (注3) 資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの償還日現在のものです。
- (注4) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。
- (注5) 現金等はその他として表示しています。
- (注6) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

[新興国現地通貨建債券マザーファンド] (計算期間 2020年8月18日～2021年2月15日)

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

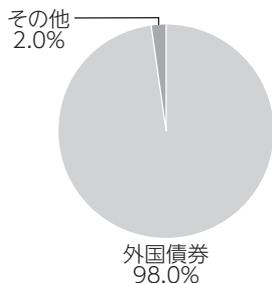
銘柄名	通貨	比率
RUSSIA GOVT BOND - OFZ 02/03/27	ロシア・ルーブル	5.9%
SOUTH AFRICA 7.0 02/28/31	南アフリカ・ランド	4.7%
POLAND 2.5 07/25/26	ポーランド・ズロチ	4.7%
THAILAND 3.775 06/25/32	タイ・バーツ	3.6%
MEXICAN BONDS 8.5 05/31/29	メキシコ・ペソ	3.4%
INDONESIA GOVT 7.0 05/15/27	インドネシア・ルピア	3.2%
POLAND 4.0 10/25/23	ポーランド・ズロチ	3.2%
MEXICAN BONDS 5.75 03/05/26	メキシコ・ペソ	3.0%
INDONESIA GOVT 9.0 03/15/29	インドネシア・ルピア	2.9%
BRAZIL NTN 01/01/25	ブラジル・レアル	2.8%
組入銘柄数	74銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

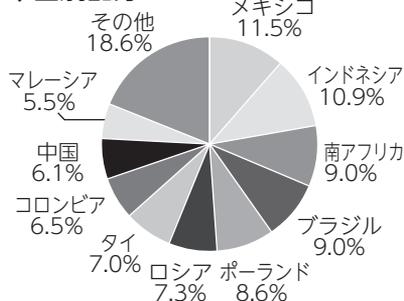
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	12円 (10) (2)	0.086% (0.074) (0.012)
合計	12	0.086

期中の平均基準価額は13,964円です。

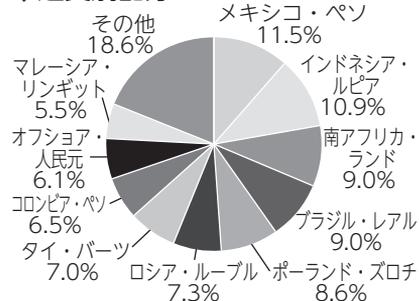
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国(地域)で表示しております。

(注6) 国別配分、通貨別配分については、上位11位以下をその他に含めて集計しています。

(注7) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

<当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数について>

●ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（日本円除く）インデックス（為替ヘッジなし・円ベース）

ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

●J PモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（為替ヘッジなし・円ベース）

「J PモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

●「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。

●「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

●「J PモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

